

8月6日の政策説明会後まで
非 公 開

R6.7.30 部長会議資料
保健福祉部福祉政策課

1

子どもの福祉医療制度の窓口無料化について

保健福祉部 福祉政策課

FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

1 児童福祉専門分科会における主な意見

2

令和6年4月24日、6月25日開催

- ① 医療費の負担軽減は保護者から要望もあることから、子育て世帯にやさしい長野市の実現に向けて子育て支援を進め、一刻も早く、子どもの窓口無料化を実施してほしい。
- ② 18歳まで対象者を拡大したことで、高校生の保護者からはスポーツ活動にも安心して取り組めるといった声をいただいている。是非、18歳までの窓口無料化も進めていただきたい。
- ③ 虫歯は、軽度のうちに治療すると早くに終わるが、重度になると通院回数が増えてしまう。通院しやすい環境は医療費を抑えることにもつながるので、窓口無料化を実現していただきたい。
- ④ 1レセプトにつき500円といっても、医療機関で500円、薬局でもさらに500円となり、実際には2倍となるので、窓口無料化になるとありがたい。保育園で子どもを病院に連れていく場合があるが、園によってその対応が異なるので、平等性が保たれる窓口無料化には賛成である。
- ⑤ 子どもの場合は、学校等を休ませて保護者が病院へ連れていくことが多く、また、発熱などの急な症状を発することが多いので、無料化しても過剰受診につながることはないのではないか。

2 長野市社会福祉審議会からの答申内容と長野市の今後の方針

3

答 申 内 容（令和6年7月19日）

子どもの福祉医療制度の拡充について

子どもの福祉医療制度の「窓口無料化」は、子育て家庭の経済的負担の軽減が図られるとともに、疾病の重症化を防ぎ、結果として医療費を抑制することにもつながることから、早急に準備を進めるべきである。

については、市民のニーズを考慮し、通院費及び入院費ともに、「18歳年度末まで」の子どもを対象に、「所得制限なし」で実施することが適当である。

なお、実施にあたっては、引き続き、市民へ適正な受診を呼びかけるとともに、健全な財政運営に努め、将来にわたって持続可能な制度となるよう取り組んでいくことを期待する。



【長野市の今後の方針】

「18歳年度末まで」の子どもを対象に、通院費及び入院費ともに、所得制限なしで窓口無料化とし、令和7年4月診療分から実施する。

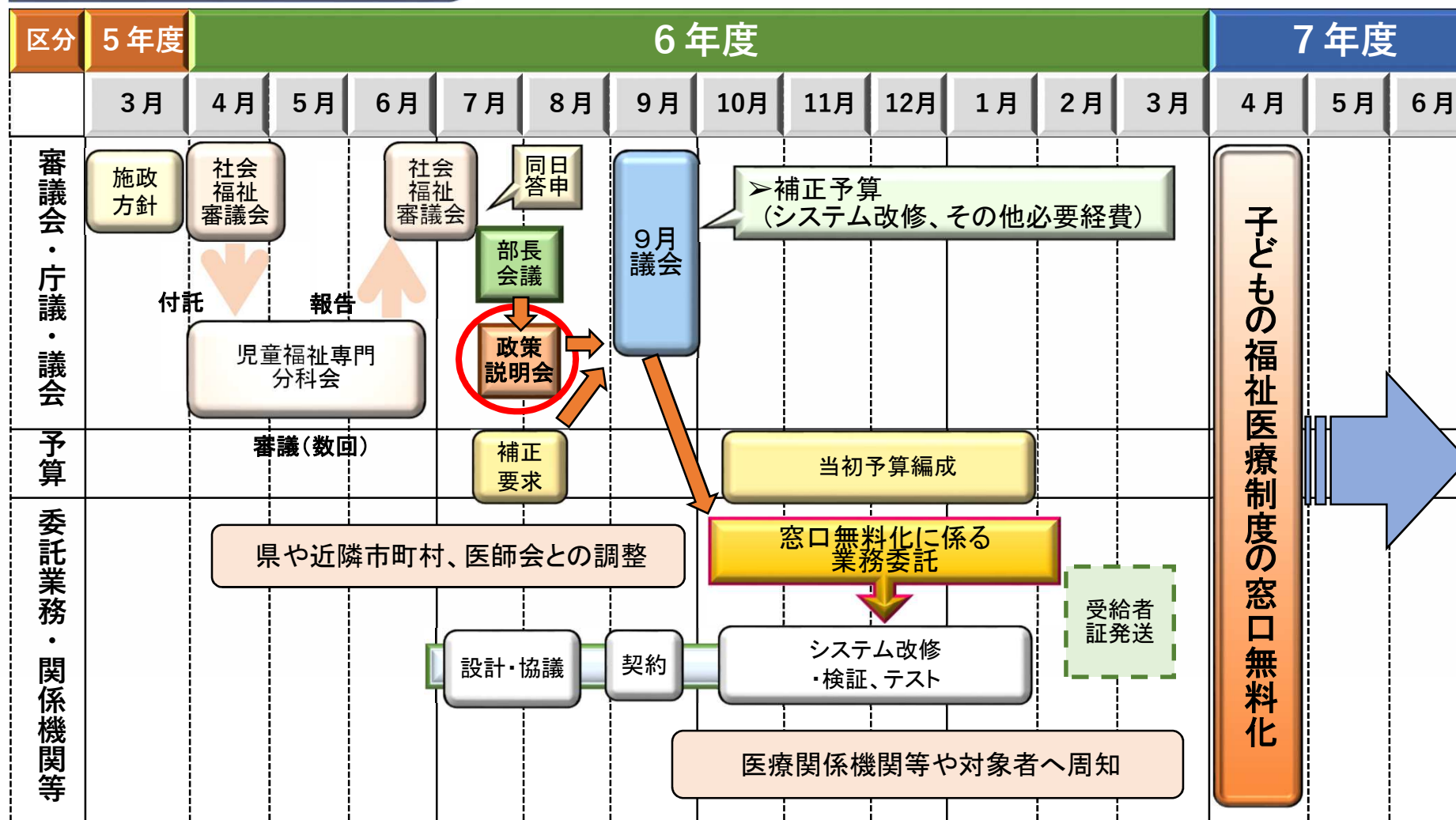
FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

3 今後のスケジュール（案）

4

令和7年4月開始案



FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

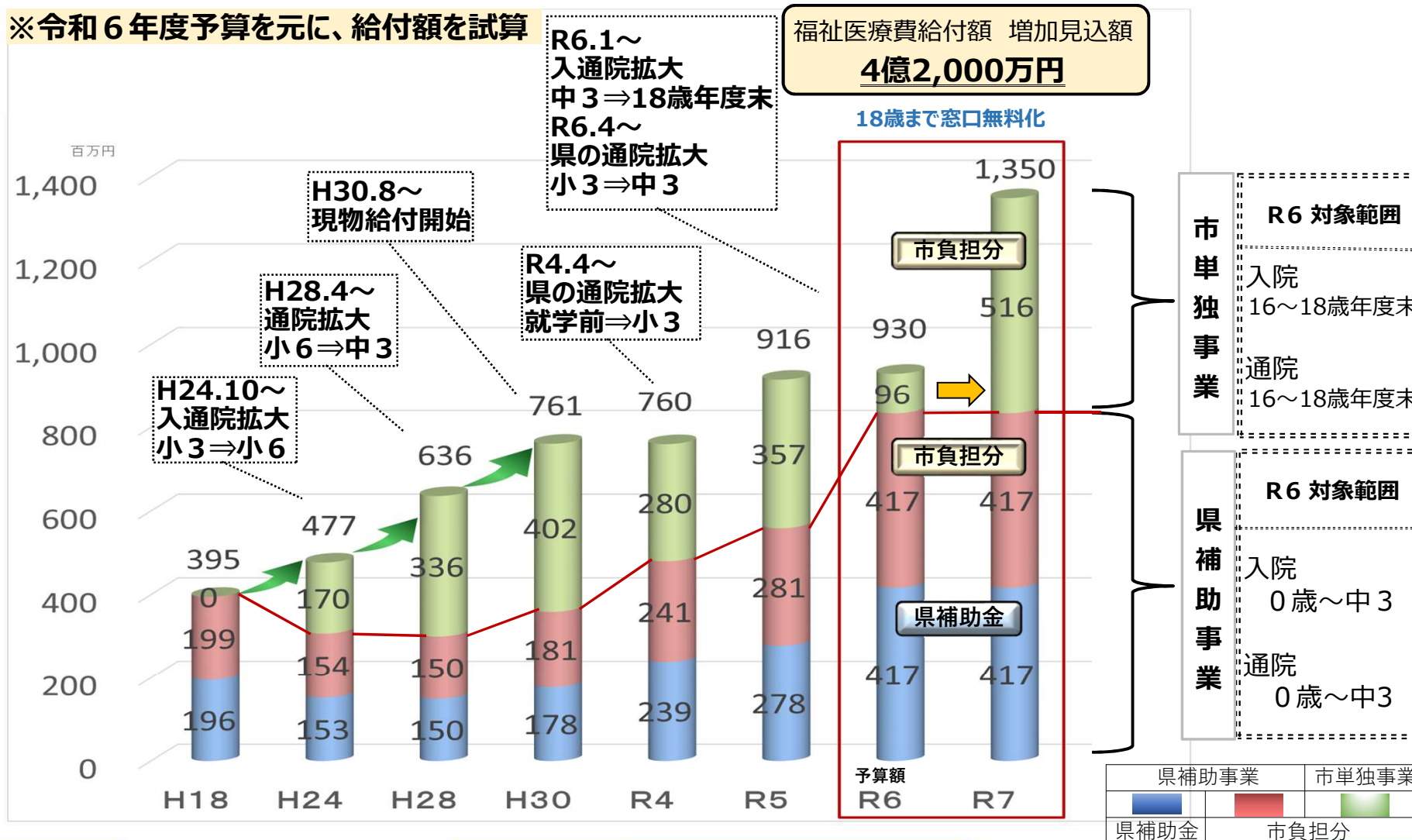
長野市の財源別推移と今後の増加見込額

参考 1

5

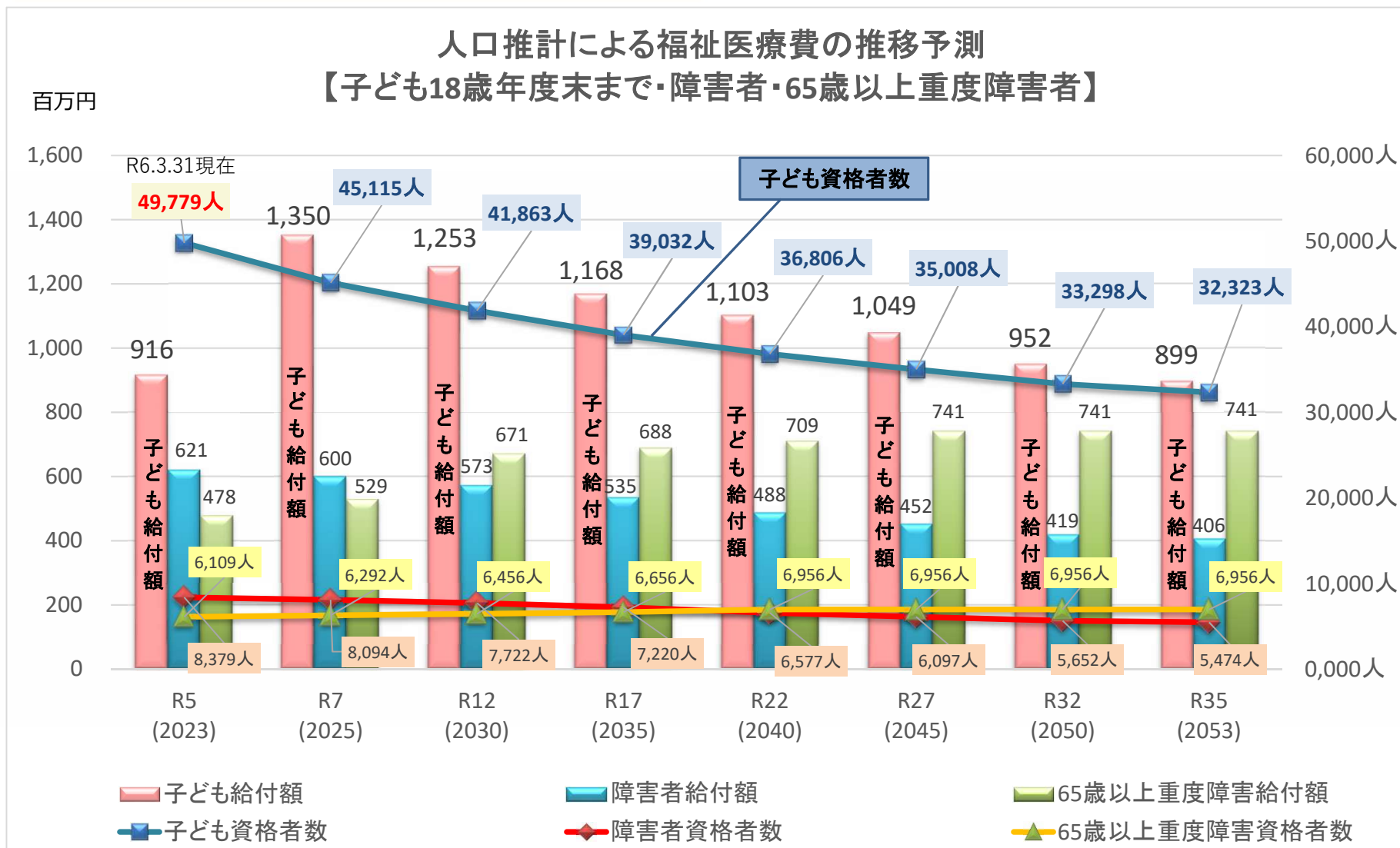
子どもの福祉医療費について「18歳年度末まで」の対象者を窓口無料化した場合

※令和6年度予算を元に、給付額を試算



FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市



※「令和5年度 財政推計」の将来人口推計の増減率からそれぞれ資格者数を推計し、令和5年度の入院・通院単価をかけ給付額を算出